

よくある質問 Q&A

脱炭素社会構築のための資源循環高度化設備導入促進事業

(リチウムイオン電池リサイクル設備導入事業)

これまで、事業者の方から多く寄せられた質問を掲載しております。これ以外の質問は、当財団までお問い合わせください。

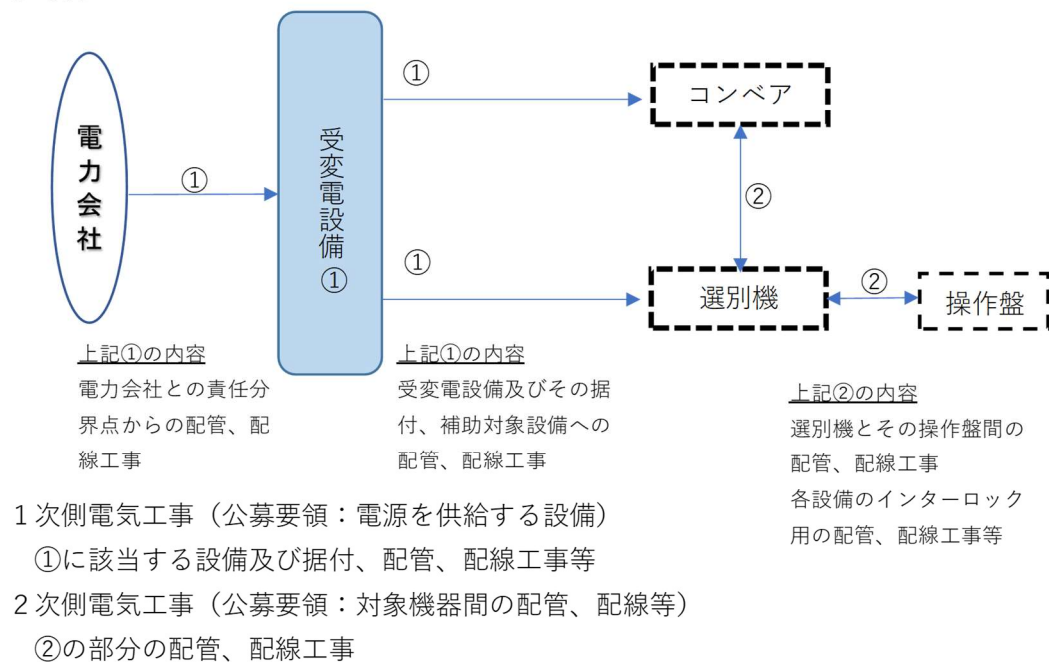
Q1 電源を供給する設備とはどのようなものか。

A1 電力会社等から電気を受けるための受変電設備、各設備へ配電するための配電設備、及び配電設備から各補助対象設備への配線・配管工事等のことを言います。それら受変電設備等においては、新設、増設の場合のみで、改修、改造は含みません。

また、受変電設備、配電設備の補助対象経費の算出において、補助対象内外が共用する設備は設備容量按分で算出します。なお、将来の設備増設などを考慮した過剰分及び予備等は補助対象外とします。

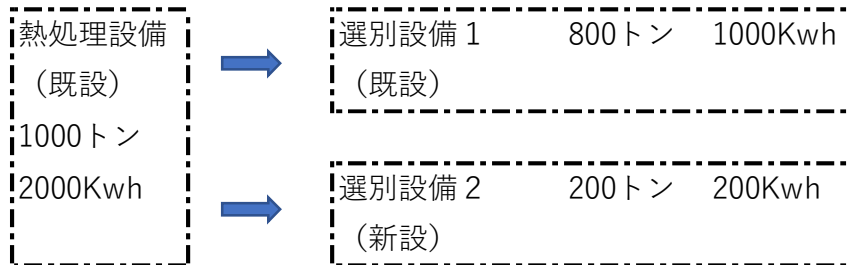
なお、公募要領の様式3に記載する一次側電源工事費及び二次側電源工事費については、下記の範囲を参考に積算してください。

参考例



Q2 CO2削減量における既存機器の割合とはどのように算出すれば良いか。

A2 再生素材を製造するのに必要な電力量の内、増加する再生素材量に必要な電力量の割合を 指します。簡単な例をつぎに示します。



熱処理設備における増加する金属等のリサイクルに必要な電力量は

$$2000 \times \frac{200}{1000} = 400\text{Kwh}$$

よって、既存機器の割合は、 $\frac{400}{2000} = 0.2$ になります。